

当初予算の主要事業

- 「命と暮らしを守り、幸せを創る」
まちづくりの実現に向けて—

重点項目1

市民の命と暮らしを守るための 安全対策・福祉施策の実現

新規

- ① **家庭用防犯カメラの設置補助を創設**するとともに、
地域防犯カメラの維持管理支援を拡充し、地域の防犯力の向上を図ります

新規

- ② **昼間時間帯に活動する救急隊を増やし**、救急対応の体制を強化します

新規

- ③ **基幹的防災倉庫を整備**し、災害対応力の向上を図ります

- ④ **水道管の耐震化や老朽管の更新、下水道施設の耐震化**を進めます

- ⑤ **総合的な福祉拠点の整備**に向けた準備を進めます

拡充

- ⑥ **高齢者の健康づくり支援を市内全域で展開**し、
健康寿命の延長をめざします

重点項目2 未来を担うこどもたちへの投資

① 小中学校の**体育館に空調機を設置**し、学習環境の向上を図ります

拡充

② **小学校の給食費を無償化**するとともに、

中学校の給食費の保護者負担軽減を拡充します

新規

③ 私立保育園等の**保育士配置改善の取組を支援**し、

保育の質の向上と保育士の離職防止を図ります

拡充

④ 認定こども園の開園により**低年齢児の受け入れを拡大**します

拡充

⑤ **子どもの家の受け入れを拡大**します

拡充

⑥ **学校統合に向けて懇談会を設置**し検討を進めます

重点項目3 良好な都市基盤の整備・維持

拡充

- ① 公共交通の利用促進により、公共交通の利便性の維持・確保を図ります
- ② J R 高蔵寺駅北口周辺の再整備や、
名鉄春日井駅の駅舎・自由通路の整備を進めます
- ③ J R 春日井駅周辺の市街地再開発に向けた支援を行います

拡充

- ④ 高蔵寺ニュータウンの新たなまちづくり構想の策定に取り組みます
- ⑤ 落合公園の再整備工事に着手します
- ⑥ 土地区画整理事業（熊野桜佐・西部地区）の運営を支援します
- ⑦ クリーンセンターの施設再整備を進めます

令和8年度の主要事業（各分野）

1 防災・生活安全

No.	新規 拡充	項目名	担当部署	頁
1		小中学校の体育館に空調機を設置します	教育総務課	24
2	新規	基幹的防災倉庫を整備します	総務課・市民安全課	25
3		迅速かつ確実な情報伝達手段を構築します	市民安全課	26
4		水道管の耐震化や老朽管の更新を進めます	水道工務課	27
5		下水道施設の耐震化や老朽化対策を進めます	南部浄化センター	28
6	拡充	民間建築物の耐震化を促進します	住宅政策課	29
7		西部地区の雨水調整池等の整備を進めます	下水建設課	30
8		坂下地区の排水路整備を進めます	河川排水課	31
9	新規	家庭用防犯カメラの設置補助を創設するとともに、 地域防犯カメラの維持管理支援を拡充します	市民安全課	32
10	新規	119番通報をライブ映像でつなぎ、迅速・的確な救命支援を行います	通信指令課	33
11	新規	昼間時間帯に活動する救急隊を発足します	消防救急課・通信指令課	34

令和8年度の主要事業（各分野）

2 健康・福祉

No.	新規 拡充	項目名	担当部署	頁
1		（仮称）総合福祉計画を策定します	福祉政策課	35
2		総合的な福祉拠点の整備に向けた準備を進めます	福祉政策課	36
3	拡充	高齢者の健康づくり支援を市内全域で展開します	健康増進課	37
4	拡充	在宅医療や災害時に対応する訪問歯科診療の体制を強化します	地域共生推進課	38
5		専門職を配置し、地域活動支援センターの機能を強化します	障がい福祉課	39
6	新規	先進医療による不妊治療を希望する方を応援します	こども家庭支援課	40
7		地域の基幹病院として、高度専門医療を提供します	管理課	41

令和8年度の主要事業（各分野）

3 子育て・教育

No.	新規 拡充	項目名	担当部署	頁
1	新規	「こどもの権利」を守る意識や環境を醸成する取組を推進します	子育て推進課	42
2	新規	私立保育園等の保育士配置改善の取組を支援します	保育課	43
3	拡充	幼保連携型認定こども園の開園により低年齢児の受け入れを拡大します	保育課	44
4		こども誰でも通園制度を本格実施します	保育課	45
5	拡充	子どもの家の受け入れを拡大します	子育て推進課	46
6	拡充	学校統合に向けて懇談会を設置し検討を進めます	学校教育課	47
7		小中学校のリニューアル工事を進めます	教育総務課	48
8	拡充	小学校の給食費を無償化するとともに、 中学校の給食費の保護者負担軽減を拡充します	学校給食課	49
9		西部地区新調理場を整備します	学校給食課	50

令和8年度の主要事業（各分野）

4 市民活動・文化・スポーツ

No.	新規 拡充	項目名	担当部署	頁
1	拡充	高齢者のいきがいづくりを支援します	いきがい推進課	51
2	拡充	公共施設の予約システムを更新します	情報システム課	52
3		文化振興及びスポーツ振興に関する基本計画を策定します	文化スポーツ振興課	53
4		アジア競技大会を開催します	文化スポーツ振興課	54
5	新規	総合体育館のネーミングライツパートナーを募集します	文化スポーツ振興課	55
6		市民活動の支援に携わる人材（まちづくりリーダー）を発掘・育成します	市民活動支援センター	56
7	新規	（仮称）下街道歴史ひろばを整備します	文化財課	57

令和8年度の主要事業（各分野）

5 都市基盤・産業

No.	新規 拡充	項目名	担当部署	頁
1		J R 春日井駅周辺のまちづくりを進めます	都市整備課	58
2		J R 高蔵寺駅の北口駅前広場等の整備を進めます	ニュータウン創生課	59
3		名鉄春日井駅の駅舎と自由通路の整備を進めます	都市整備課	60
4	拡充	高蔵寺ニュータウンの新たなまちづくり構想を策定します	ニュータウン創生課	61
5		土地区画整理事業（熊野桜佐・西部地区）の運営を支援します	都市整備課	62
6		落合公園の再整備を進めます	公園緑地課	63
7		都市計画道路（東山大泉寺線・鷹来線）の整備を進めます	道路課・土木管理課	64
8	拡充	公共交通の利用促進を図ります	都市政策課	65
9	新規	住まいの窓口の集約と居住支援協議会の設立に向けた 官民連携の取組を進めます	住宅政策課	66

令和8年度の主要事業（各分野）

5 都市基盤・産業

No.	新規 拡充	項目名	担当部署	頁
10		上条地区の公共下水道整備を進めます	下水建設課	67
11		プレミアム付き商品券の発行を支援します	経済振興課	68
12	拡充	スタートアップ企業との共創を促進します	経済振興課	69
13	新規	製造現場の環境改善を支援します	企業活動支援課	70
14	新規	産業誘導ゾーンの有効活用のためのインフラの配置の検討を進めます	企業活動支援課	71
15	拡充	有害鳥獣の侵入防止対策、捕獲等を行います	農政課	72

令和8年度の主要事業（各分野）

6 環境

No.	新規 拡充	項目名	担当部署	頁
1		「ゼロカーボンシティかすがい」の実現に向けた取組を進めます	環境政策課	73
2		クリーンセンターの施設再整備を進めます	クリーンセンター	74
3		衛生プラントの移転整備に向けた基本計画を策定します	クリーンセンター	75

令和8年度の主要事業（各分野）

7 行財政運営

No.	新規 拡充	項目名	担当部署	頁
1	新規	第六次総合計画の基本計画を改定します	企画政策課	76
2	拡充	電子契約を導入します	契約管理課	77
3	拡充	手続きのオンライン化を推進します	デジタル推進課 情報システム課	78
4	新規	議場マイクシステムを更新し、新たに大型モニターを設置します	議事課	79

小中学校の体育館に空調機を設置します

予算額（令和7年度補正）

2,645,000千円（前年比+2,602,700千円）

事業名：校舎等小工事

予算説明書（令和7年度補正予算）：32頁

担当：教育総務課

TEL：0568-85-6438

事業の目的

児童生徒の命を守るための暑さ寒さ対策と、災害時の避難所としての適切な環境の確保のため、体育館に空調機を設置し、環境の向上を図ります。

事業の概要

年 度	対 象
令和7年度	中学校13校（中部・西部を除く）
令和8年度	小学校37校 中学校2校（中部・西部）



基幹的防災倉庫を整備します

予算額 51,413千円（前年比 +11,413千円）

事業名：庁舎等小工事・防災対策事業
 予算説明書：47頁、49頁
 担当：総務課・市民安全課
 TEL：0568-85-6067・0568-85-6072

事業の目的

災害時における防災体制の強化と物資供給の迅速化を図るため、庁舎東館跡地に基幹的防災倉庫を整備するとともに、既存倉庫の備蓄品の配置を再編します。

事業の概要

基幹的防災倉庫の整備に合わせ、既存の不二ガ丘防災倉庫及び知多防災倉庫を、その地域の物資供給の拠点として位置づけ、備蓄品の配備品目や数量の再編を行います。また、備蓄品の荷役作業を効率的に行うために必要な資機材を整備します。

- | | |
|------------------|----------|
| ・ 基幹的防災倉庫整備工事費 | 45,000千円 |
| ・ 備蓄品管理・荷役作業用資材等 | 6,413千円 |



迅速かつ確実な情報伝達手段を構築します

予算額 37,000千円（前年比 皆増）

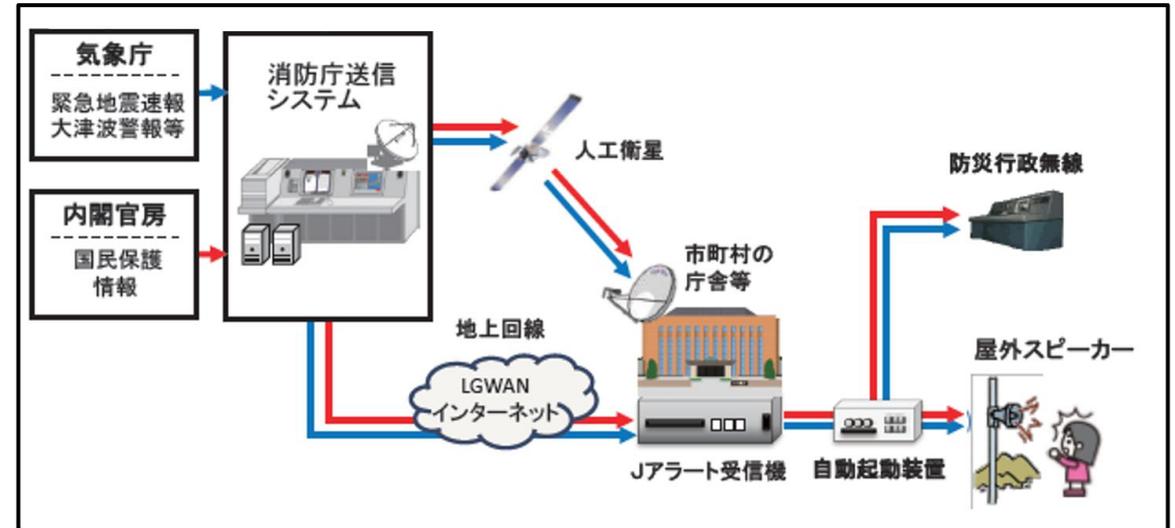
事業名：防災対策事業
 予算説明書：49頁
 担当：市民安全課
 TEL：0568-85-6072

事業の目的

緊急地震速報や風水害時の避難情報、弾道ミサイル発射などの国民保護情報を伝達する諸設備を更新し、より迅速かつ確実に情報を伝達することができる環境を整備します。

事業の概要

J-ALERT個別受信機の更新に合わせ、緊急地震速報設備との一元化を図ります。また、勝西浄化センターの既設の設備と新たに接続することにより、より広範囲に確実に安定した情報を伝達するとともに、設備の利便性向上と保守の効率化を図ります。



水道管の耐震化や老朽管の更新を進めます

予算額 1,254,695千円（前年比 + 39,738千円）

事業名：耐震化工事・老朽管更新工事
予算説明書（そのII）：179頁
担当：水道工務課
TEL：0568-85-6416・6420

事業の目的

地震災害が発生した場合に水道施設の被害が最小限となるよう、防災拠点への管路の耐震化を実施します。また、老朽化した管路を順次耐震管に更新します。

事業の概要

耐震化工事

・市民病院～西部ふれあいセンター
口径 400～600mm 延長 340m

老朽管更新工事

口径 50～200mm 延長 10,715m



下水道施設の耐震化や老朽化対策を進めます

予算額 608,164千円（前年比 + 332,204千円）

事業名：処理場施設改築事業
 予算説明書（そのII）：218頁
 担当：南部浄化センター
 TEL：0568-36-1190

事業の目的

今後想定される大地震に備え、市民生活にかかせない下水道を災害時でも使用できるように下水道施設の耐震化を進めます。また、老朽化した設備を更新し下水道施設を健全な状態に保ちます。

事業の概要

対象施設 勝西浄化センター
 供用開始年 昭和51年

	内容	予算額（千円）
耐震化	土木躯体の耐震診断	55,000
改築	機械電気設備の更新 土木躯体の防食塗装	553,164



勝西浄化センター

民間建築物の耐震化を促進します

予算額 60,619千円（前年比 +7,742千円）

事業名：民間建築物耐震等事業
 予算説明書：71頁
 担当：住宅政策課
 TEL：0568-85-6294

事業の目的

住宅・建築物の耐震化・減災化を促進し、地震発生時の建物倒壊による被害を最小限にとどめます。

事業の概要

住宅・建築物の耐震診断、耐震補強設計、耐震改修及び除却に係る費用や、公道に面するブロック塀などの撤去費用に対して、補助等を行います。

主な事業	補助額等
木造住宅耐震診断業務委託	申請者の費用負担なし（診断員の派遣）
(新規) 木造住宅耐震補強設計費補助	対象経費の3分の2に相当する額（上限20万円）
(拡充) 木造住宅耐震改修費補助	対象経費の5分の4に相当する額（上限115万円）
木造住宅除却費補助	対象経費の100分の23に相当する額（上限20万円）
ブロック塀等撤去費補助	対象経費の2分の1に相当する額（上限10万円）



西部地区の雨水調整池等の整備を進めます

予算額 3,712,439千円（前年比 +439,780千円）

事業名：西部第一・第二地区
雨水管渠等整備事業
予算説明書（そのII）：217頁
担当：下水建設課
TEL：0568-85-6332

事業の目的

浸水対策を図るため、西部第一・第二土地区画整理事業の進捗に合わせ、雨水調整池と雨水管渠の整備を進めます。

事業の概要

事業		概要	事業期間	予算額（千円）
雨水調整池	春日井調整池	容量 V=19,200m ³	令和5～9年度	1,177,000
	宮調整池	容量 V=13,100m ³	令和5～9年度	979,000
	宗法調整池	容量 V= 2,700m ³	令和6～8年度	572,000
	下屋敷調整池	容量 V= 2,100m ³	令和7～9年度	487,300
雨水管渠		延長 L= 1,338m	令和4～14年度	497,139



雨水調整池工事

坂下地区の排水路整備を進めます

予算額 79,086千円（前年比 △32,914千円）

事業名：小排水路整備
 予算説明書：72頁
 担当：河川排水課
 TEL：0568-85-6363

事業の目的

昨今は短時間に局地的に激しく降る雨が増えており、浸水対策が急務となっています。

そのため「春日井市排水基本計画」に基づき排水路を整備することにより、坂下地区の浸水被害の軽減を図ります。

事業の概要

年 度	工 事	設 計
令和6年度	排水路布設 延長：101m	令和8年度分
令和7年度	排水路布設 延長：140m	令和8年度分
令和8年度	排水路布設 延長：295m	令和9年度分



家庭用防犯カメラの設置補助を創設するとともに、 地域防犯カメラの維持管理支援を拡充します

予算額 17,300千円（前年比 +14,840千円）

事業名：地域防犯活動支援事業
予算説明書：49頁
担当：市民安全課
TEL：0568-85-6064

事業の目的

近年、住宅を対象とした侵入盗や自動車盗などが多発する中、市民の防犯意識と地域の防犯力の向上を図るため、家庭用防犯カメラの購入・設置に対する補助制度を創設するとともに、地域防犯カメラの維持管理支援を拡充し、犯罪の未然防止と市民が安心して暮らせる生活環境の確保を目指します。

事業の概要

- ① 家庭用防犯カメラを設置する個人に対する設置補助制度の創設
・家庭用防犯カメラの購入・設置費用の4/5を補助
（上限10千円まで、1世帯につき1回に限る）
- ② 地域団体に対する防犯カメラの維持管理費補助対象の拡充
・市の設置費補助金を利用して設置したカメラに加え、
地域団体が管理するカメラを補助の対象とする。
- ③ 地域団体に対する防犯カメラの設置補助



119番通報をライブ映像でつなぎ、 迅速・的確な救命支援を行います

予算額 205千円（前年比 皆増）

事業名：消防施設管理費
 予算説明書：77頁
 担当：通信指令課
 TEL：0568-85-6390

事業の目的

119番通報時に、通報者と消防本部（通信指令）との間で現場の状況をリアルタイムで映像共有することで、迅速・的確な救命支援を行います。

- ・地理不案内な通報でも、映像を通じて現場特定までの時間を短縮することが可能になります。
- ・救急通報時は、傷病者の症状を映像で把握することで応急手当指導の精度が向上します。
- ・火災通報時は、火災の規模・延焼状況が映像で把握できるため、初期消火や初動対応の判断がよりの的確となります。

事業の概要

消防本部と通報者間でライブ映像を共有するためのシステムを新たに導入します。

119番通報受付時に、消防本部が通報者のスマートフォンにSMS等で映像通報用URLを送信し、通報者がアクセスすることで、リアルタイムの映像を共有できるようになります。



昼間時間帯に活動する救急隊を発足します

予算額 18,088千円（前年比 皆増）

事業名：消防施設管理費
消防車両整備費・消防活動費
予算説明書：77頁
担当：消防救急課・通信指令課
TEL：0568-85-6445・6390

事業の目的

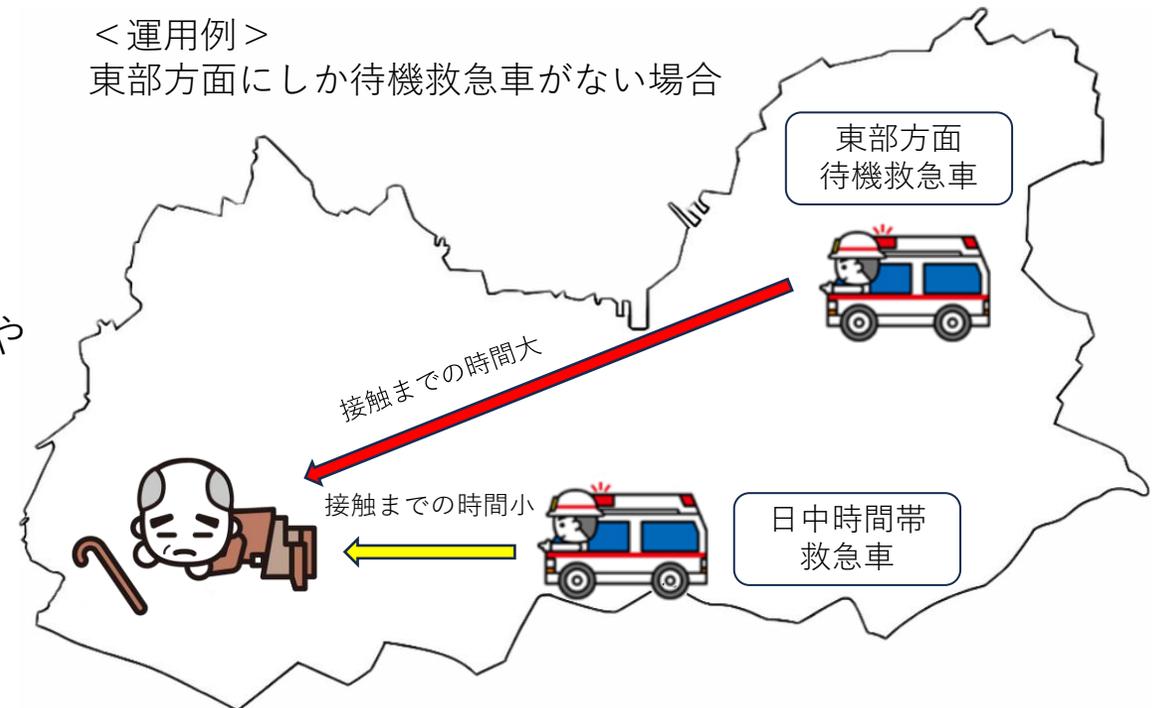
救急出場件数が多い昼間時間帯に活動する救急隊を1隊増やし体制を強化することで、救急車の現場到着時間の短縮を図ります。

事業の概要

1台増車する救急車に、活動に必要な無線システムや自動体外式除細動器などの資機材を整備します。

<運用例>

東部方面にしか待機救急車がない場合



(仮称) 総合福祉計画を策定します

予算額 1,892千円 (前年比 △3,263千円)

事業名：(仮称)総合福祉計画策定
予算説明書：56頁
担当：福祉政策課
TEL：0568-85-6184

事業の目的

誰もが住み慣れた地域で自分らしく、いきがいや役割を持って暮らすことのできる地域共生社会の実現を推進するため、(仮称)総合福祉計画を策定します。

事業の概要

高齢者総合福祉計画と障がい者総合福祉計画の改定に合わせて、両計画と地域共生プラン2025を一体化した(仮称)総合福祉計画を策定します。



総合的な福祉拠点の整備に向けた 準備を進めます

予算額 52,598千円（前年比 +52,528千円）

事業名：総合的な福祉拠点の整備
 予算説明書：56頁
 担当：福祉政策課
 TEL：0568-85-6184

事業の目的

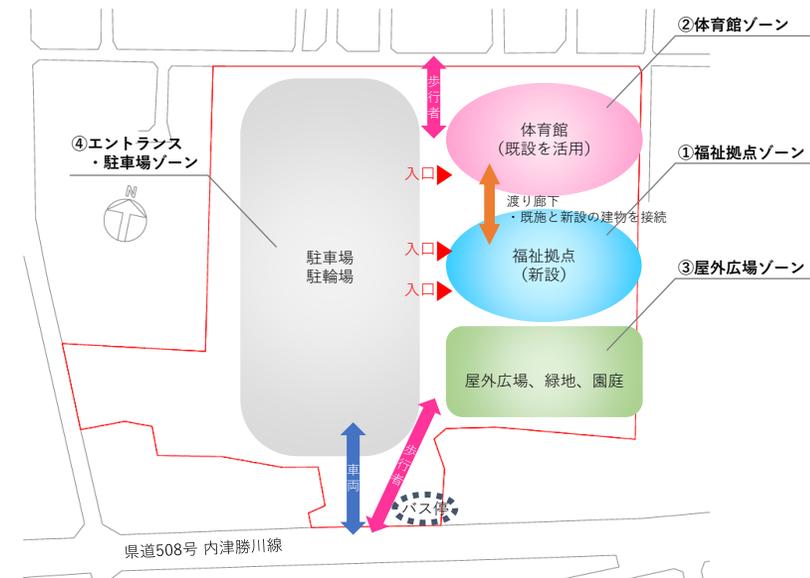
「いのちと生活を守る包括的な支援拠点」、「人生100年時代のいきがい創出拠点」をめざし、地域共生社会の実現に向けた基幹的施設として、総合的な福祉拠点を整備します。

事業の概要

年度	内容
令和8～9年度	整備運営事業者選定
令和10～13年度	整備

※令和8年度は、事業者選定に向けた実施方針案、要求水準書案の作成等や、整備に係る諸条件を把握するための各種調査を実施。

ゾーニング計画



高齢者の健康づくり支援を

市内全域で展開します

予算額 50,026千円（前年比+7,809千円）

事業名：高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施
 予算説明書：62頁
 担当：健康増進課
 TEL：0568-85-6314

事業の目的

高齢者が生涯にわたって健康で、住み慣れた地域で社会とのつながりを保ちつつ、健康寿命を延ばすことができるよう、生活習慣病等の疾病予防・重症化予防とフレイル対策等の介護予防を一体的に実施し、高齢者一人ひとりに対して効果的な支援を行います。

事業の概要

市内全域を12地区（日常生活圏域）に分け、地域の健康課題に基づいて、後期高齢者に対して健康づくり支援を実施します。

(1) 高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）

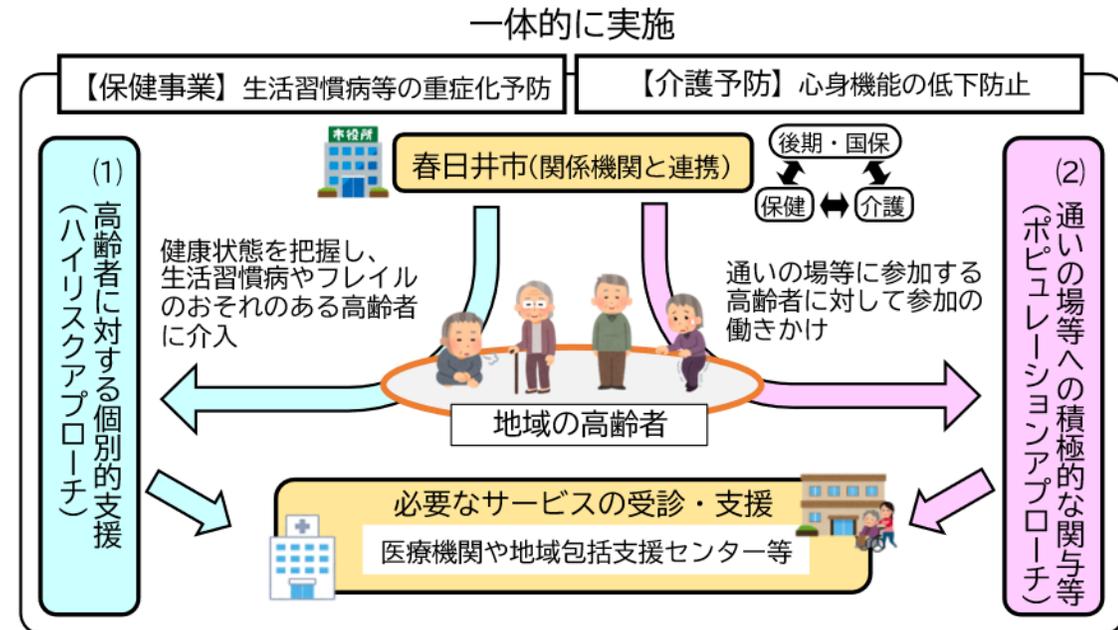
生活習慣病やフレイルのおそれがある高齢者に対して、保健師等が訪問等により対象者の状態を把握、保健指導を実施し、個人の健康状態の改善を図ります。

令和8年度は、高血圧と慢性腎臓病（CKD）の重症化予防の取組を追加します。

(2) 通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

高齢者サロン等に医療専門職が出向き、健康測定又は健康教育を実施する「フレフレ！フレイル予防教室」を開催します。

健診の受診勧奨や保健指導及び普及・啓発を行うことで、地域全体の健康状態の維持を図ります。



在宅医療や災害時に対応する 訪問歯科診療の体制を強化します

予算額 1,300千円（前年比 皆増）

事業名：在宅医療・介護連携推進事業
 予算説明書（そのII）：61頁
 担当：地域共生推進課
 TEL：0568-85-6187

事業の目的

人生100年時代に誰もが歯と口腔の健康を維持できるよう、在宅医療や災害時にも対応する訪問歯科診療の体制を強化するため、歯科医師と歯科衛生士への研修や、市民への周知啓発などを行います。

事業の概要

歯科医師や歯科衛生士などを対象に、訪問歯科診療の必要性や診療機器の操作方法を学ぶ研修会を実施します。

また、市民に対する訪問歯科診療の周知啓発を行います。



専門職を配置し、 地域活動支援センターの機能を強化します

予算額 143,904千円（前年比 △12,066千円）

事業名：地域生活支援事業
 予算説明書：57頁
 担当：障がい福祉課
 TEL：0568-85-6189

事業の目的

専門職（精神保健福祉士）を配置して、地域活動支援センターの機能を強化することで、精神に障がいのある方が安心して社会参加できる環境の整備を行います。

事業の概要

地域活動支援センターに、精神保健福祉士の資格を持つ相談支援専門員を配置することで、機能強化型（Ⅰ型）とします。

主に精神に障がいのある方の相談支援を行っている障がい者生活支援センターの相談員を、地域活動支援センターの支援員と兼務させ、居場所と相談支援を一体的かつ効率的に実施します。



事業名	類型	事業所数
地域活動支援センター	基礎型	11
	New 機能強化型（Ⅰ型）	1

先進医療による不妊治療を希望する方を 応援します

予算額 5,000千円 (前年比 皆増)

事業名：不妊治療費助成事業
 予算説明書：62頁
 担当：こども家庭支援課
 TEL：0568-85-6229

事業の目的

若い世代から選ばれるまちづくりを推進するため、こどもを持ちたいと希望しているものの公的医療保険の給付対象となる治療だけでは効果を得られず、先進医療との併用が必要となった方が不妊治療を継続しやすくなるよう、先進医療に係る費用に助成を行い、治療の選択肢を増やします。

事業の概要

保険適用とされる生殖補助医療（体外受精及び顕微授精）と併用して自費で実施される先進医療に要する費用を助成します。

補助額：対象経費の10分の7に相当する額
 (上限5万円)



地域の基幹病院として、 高度専門医療を提供します

予算額 331,265千円（前年比 △108,735千円）

事業名：医療機器等の購入
予算説明書（そのII）：143頁
担当：管理課
TEL：0568-57-0051

事業の目的

地域の基幹病院として、安全で高度な専門医療を継続して提供するため、医療機器等の計画的な更新・導入を進めます。

事業の概要

令和8年度は、虚血性心疾患等の病態を診断するとともに、カテーテル治療を行うための「血管造影X線診断装置」を始めとする医療機器の更新・導入を行い、質の高い医療の提供に努めます。

更新後の血管造影X線診断装置は、放射線の被ばく量と造影剤の使用量が減少し、患者負担が軽減されるとともに、血管の画像も鮮明になり、正確な診断と治療が可能になります。また、医療スタッフの被ばく量も減少し、安全性が向上します。



「こどもの権利」を守る意識や環境を 醸成する取組を推進します

予算額 1,174千円（前年比 皆増）

事業名：こどもの権利啓発事業
 予算説明書：60頁
 担当：子育て推進課
 TEL：0568-85-6151

事業の目的

「かすがいこどもまんなかプラン」に掲げる「こどもの成長を支え、可能性を広げる『こどもまんなか』のまち春日井」の実現に向け、こどもも大人も「こどもの権利」について理解し、尊重する意識を高めることができるよう「春日井市こどもの権利条例」で示された「こどもの権利」の大切さと、その権利を守るために必要な各主体の役割等を啓発します。



事業の概要

「意見表明・参加の権利」を体験を通じて理解できるよう、こどもたちが企画・準備・運営するイベントを開催します。
 「こどもの権利」について、市内施設へのポスター設置やイベント時のパネル展示、出前授業等により啓発を行います。

こどもの成長を支え、可能性を広げる
 『こどもまんなか』のまち春日井



私立保育園等の保育士配置改善の取組を 支援します

予算額 139,680千円（前年比 皆増）

事業名：保育事業支援
 予算説明書：59頁
 担当：保育課
 TEL：0568-85-6202

事業の目的

特定の年齢区分における保育士の配置改善やこどもの途中入所への対応、職員のワーク・ライフ・バランスの改善など、私立保育園等が保育の質の向上を図り、こども一人ひとりの発達段階等に応じた必要な支援を行うための取組を支援します。



事業の概要

国の定める保育士配置基準に加えて各加算に対応する保育士の配置を実施し、さらに1人以上加配する私立保育園等に対し、人件費として5,820千円（年上限額）を補助します。

【活用例】子どもの途中入所への対応

年齢区分	4月	5月	6月	7月
乳児数	3人	4人	5人	6人
事業活用前 (年度初めの乳児数に対応する保育士を配置)	○ 受入可	× 保育士を任用できるまで 受入不可		
事業活用後	○ 受入可	○ 受入可		

幼保連携型認定こども園の開園により 低年齢児の受け入れを拡大します

予算額 157,783千円（前年比+51,582千円）

事業名：私立保育園等運営費
 予算説明書：59頁
 担当：保育課
 TEL：0568-85-6202

事業の目的

働きながら安心してこどもを産み、育てることができる教育・保育環境の整備を進めています。令和8年度は、1～2歳児の保育の受け皿が不足している中部中学校区に、幼保連携型認定こども園1園が開園します。



事業の概要

私立かちがわ幼稚園が幼保連携型認定こども園として令和8年4月に開園することで、1～2歳児の受け入れが拡大します。

<私立かちがわ幼稚園の利用定員>

区分	令和7年度			令和8年度		
	乳児	幼児	計	乳児	幼児	計
教育	—	135人	135人	—	90人	90人
保育	—	—	—	20人	30人	50人
計	—	135人	135人	20人	120人	140人



こども誰でも通園制度を本格実施します

予算額 6,748千円（前年比 +124千円）

事業名：乳児等通園支援事業
（こども誰でも通園制度）

予算説明書：59頁

担当：保育課

TEL：0568-85-6202

事業の目的

未就園のこどもが、家族以外の大人や同年代のこどもとの関わりを通じて様々な体験ができるよう、全ての子育て家庭に対して就労要件等の有無に関わらず利用できる通園給付制度を実施します。



事業の概要

- ・対象：6か月以上満3歳未満の未就園児
（保護者の就労要件等なし）
- ・利用可能時間：月4時間（時間単位で利用可）
- ・実施場所：市内の保育所等4園

こども 誰 とも
通園制度

子どもの家の受け入れを拡大します

予算額 681,061千円（前年比 +43,140千円）

事業名：放課後児童健全育成事業施設管理費
 予算説明書：60頁
 担当：子育て推進課
 TEL：0568-85-6151

事業の目的

保護者が就業等により昼間家庭にいない小学生の健全な育成を図るため、適切な遊びと生活の場を提供する子どもの家を整備・運営します。

事業の概要

こどもたちが安心して自分らしく過ごすことができ、仲間と交流することのできる居場所づくりを進めます。

<増築等による受け入れ拡大>

低学年においても利用できない児童数が多い4施設（不二・小野・西部・味美）の受け入れ人数を拡大します。

<夏休みの受け入れ拡大>

全ての子どもの家で、夏休み期間の受け入れ人数を拡大します。



学校統合に向けて

懇談会を設置し検討を進めます

予算額 3,122千円（前年比 皆増）

事業名：新たな学校づくり推進
 予算説明書：80頁
 担当：学校教育課
 TEL：0568-85-6149

事業の目的

全国的な少子化の進展に伴い児童生徒数は減少を続けており、本市においても同様に減少していくと推定される中、将来を見据え、より良い教育環境を実現していくために、小中学校の適正規模及び適正配置の視点から新たな学校づくりの検討を行います。

事業の概要

5つの中学校区（坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台）を最優先に検討を進めており、令和8年度は、各中学校区において保護者や地域の代表者などからなる懇談会を設置し、具体的な検討を進めます。

・学校づくりを考える懇談会

保護者や地域の代表の方、学校関係者などで構成し、学校統合の必要性を含め、より具体的な内容について意見交換を行います。懇談会は公開で行い、協議内容は保護者や地域の方へ積極的に発信します。



小中学校のリニューアル工事を進めます

予算額：令和8年度 662,180千円（前年比+407,871千円）
令和7年度補正 4,869,000千円（前年比△350,000千円）

事業名：校舎等リニューアル事業
予算説明書：81頁、82頁
（令和7年度補正予算）：32頁
担当：教育総務課
TEL：0568-85-6438

事業の目的

劣化した設備等を内外装と一体的に改修し、目標使用年数まで施設の機能を維持させる大規模改修等を実施するとともに、バリアフリー化を進めます。

事業の概要

工事／設計	学 校	実施期間
工事	味美小学校、篠木小学校、東部中学校	令和6～8年度
	白山小学校 勝川小学校、西部中学校 中部中学校	令和7～9年度 令和8～10年度 令和8～11年度
設計	高座小学校、柏原小学校	令和7～8年度
	大手小学校、松原中学校	令和8～9年度



小学校の給食費を無償化するとともに、 中学校の給食費の保護者負担軽減を拡充します

予算額 1,119,096千円（前年比 +803,136千円）

事業名：学校給食・食育推進事業
（歳入：県支出金、諸収入（学校給食費））
予算説明書：36頁、43頁、85頁
担当：学校給食課
TEL：0568-85-6341

事業の目的

市立小学校に在籍する児童の給食費を、国・県の交付金を活用し、無償化します。また、児童が長期にわたり給食を受けない場合には、交付金相当額を保護者に支援します。

市立中学校の給食費は、保護者負担額を据え置くために物価高騰分の公費負担を拡充するとともに、生徒が2人以上いる世帯の経済的な負担を軽減するため、2人目以降の給食費を無償化します。

事業の概要

令和8年度の学校給食費と保護者負担額

※1食あたり

	給食費	公費負担	保護者負担額
小学校	335円	335円	0円
中学校	385円	100円	285円

2人目以降が無償化になる例

春日井市立中学校に2人通う場合

中学3年生

中学1年生



285円



無償

保護者負担額（1食あたり）

西部地区新調理場を整備します

予算額 254,000千円（前年比 + 86,800千円）

事業名：西部地区新調理場整備
 予算説明書：85頁
 担当：学校給食課
 TEL：0568-85-6341

事業の目的

老朽化した稲口調理場と旧前並調理場の機能を統合した施設に建て替えるため、西部地区新調理場をPFI手法により整備します。

事業の概要

年 度	内 容
令和8～9年度	西部地区新調理場予定地整備工事 PFI事業者による新調理場整備設計
令和9～10年度	PFI事業者による新調理場整備工事
令和11年度	開設（4月予定）



高齢者のいきがいづくりを支援します

予算額 13,937千円（前年比 +513千円）

事業名：かすがいいきいきポイント事業
 予算説明書：57頁
 担当：いきがい推進課
 TEL：0568-85-6176

事業の目的

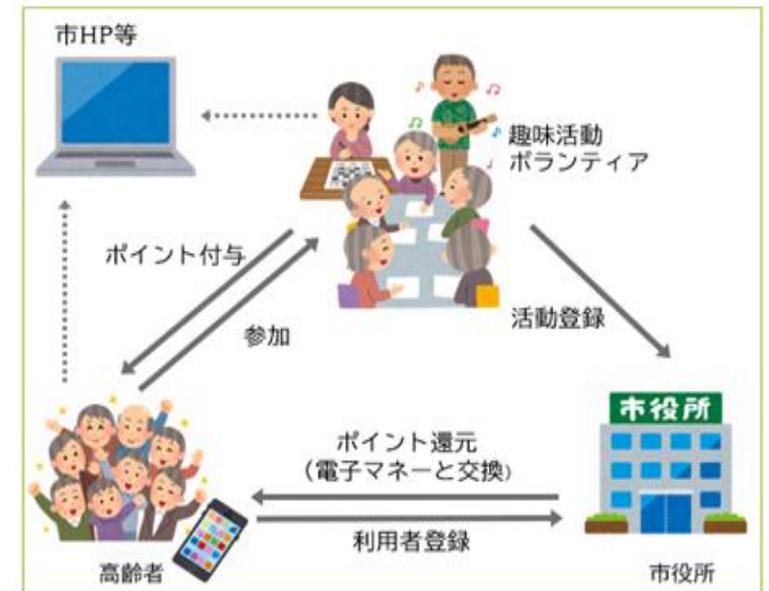
子どもから高齢者まであらゆる世代が、健康かつ元気でいきがいを持ち、安心して暮らすことのできる社会への対応として、高齢者のいきがいづくりと継続的な社会参加を促進します。

事業の概要

対象：65歳以上の市民の方

内容：スマートフォン専用アプリに利用者登録を行い、対象となる趣味活動や地域活動などを行った方に対し、電子マネーや公共施設の利用料金の支払いに換えることができるポイントを付与します。

令和8年度は、対象となる活動などを拡充します。



公共施設の予約システムを更新します

予算額 22,063千円（前年比 +19,149千円）

事業名：情報システム整備・情報システム管理
予算説明書：47頁
担当：情報システム課
TEL：0568-85-6124

事業の目的

令和9年1月に愛知県内の自治体で共同調達しているシステムが更新時期を迎えるにあたり、利用者の利便性や職員の業務効率、経済性などを考慮し、市単独でのシステム調達に切り替えます。

事業の概要

公民館やふれあいセンターの集会室、屋外グラウンド、テニスコート等の予約、抽選業務などを管理する施設予約システムを更新します。



文化振興及びスポーツ振興に関する 基本計画を策定します

予算額 4,930千円（前年比 皆増）

事業名：かすがい市民文化振興プラン策定
スポーツ振興プラン策定

予算説明書：49頁、85頁

担当：文化スポーツ振興課

TEL：0568-85-6079

事業の目的

市の文化振興及びスポーツ振興施策を総合的かつ計画的に推進していくため、基本計画を策定します。

事業の概要

基本計画の策定に先立ち、文化振興及びスポーツ振興基本計画に関する市民アンケートを実施します。

- | | |
|-------|--|
| 令和8年度 | 市民アンケート実施
プラン骨子案の作成 |
| 令和9年度 | プラン中間案
パブリックコメントの実施
プラン作成（令和10年3月） |



アジア競技大会を開催します

予算額 11,000千円（前年比 △412,000千円）

事業名：アジア競技大会関連事業
予算説明書：85頁
担当：文化スポーツ振興課
TEL：0568-84-7117

事業の目的

第20回アジア競技大会の開催を通じ、さらなるスポーツ振興を図るとともに、本市の魅力を発信します。

事業の概要

第20回アジア競技大会開催（令和8年9月19日～10月4日）

ハンドボール（総合体育館）

ゴルフ（春日井カントリークラブ東コース）



総合体育館の ネーミングライツパートナーを募集します

予算額 300千円（前年比 皆増）

事業名：ネーミングライツ事業
 予算説明書：85頁
 担当：文化スポーツ振興課
 TEL：0568-84-7117

事業の目的

春日井市総合体育館に愛称を付与する命名権者を募集して、愛称を通じて新たな話題性と親しみを創出することで、施設の知名度と愛着の向上とともに、市民利用の促進を図ります。

また、ネーミングライツ料により、施設の維持管理等の財源を確保します。

事業の概要

- 1 募集期間
令和8年4月20日（月）～5月29日（金）
- 2 愛称使用期間
5年間（令和8年12月1日～令和13年11月30日）
- 3 ネーミングライツ料
年額200万円以上（消費税額及び地方消費税額を除く。）
- 4 ネーミングライツパートナーの特典
 - ①看板やパンフレットなどに名称を表示できます。
 - ②ネーミングライツパートナーであることを広報できます。



市民活動の支援に携わる人材 (まちづくりリーダー) を発掘・育成します

予算額 2,715千円 (前年比 ±0千円)

事業名：市民活動支援センター事業
 予算説明書：50頁
 担当：市民活動支援センター
 TEL：0568-56-1943

事業の目的

令和9年度からの民間事業者による運営に向け、今後の市民活動支援センターに積極的に関わり、本市で活動する市民活動団体を支援する人材を発掘し、育成します。

事業の概要

令和7年度に実施した「自ら活動を実践する人材」を育成する段階から発展させ、市民活動を行う団体を支援する立場として、相談対応や伴走支援など、支援者として必要な視点や姿勢、スキルを身につけるための研修等を実施します。

- ・対象：市民活動を支援したい現役世代や大学生
- ・内容：市民活動の基本的な構造の理解、既存活動の把握、ビジョン・ミッションの整理などのテーマに沿い、「自分自身の活動のため」ではなく「他者の活動を支援するため」という視点で、適切な関わり方や柔軟に対応できる力を養います。



J R春日井駅周辺のまちづくりを進めます

予算額 10,000千円（前年比 +7,000千円）

事業名：J R春日井駅周辺整備
 予算説明書：74頁
 担当：都市整備課
 TEL：0568-85-6313

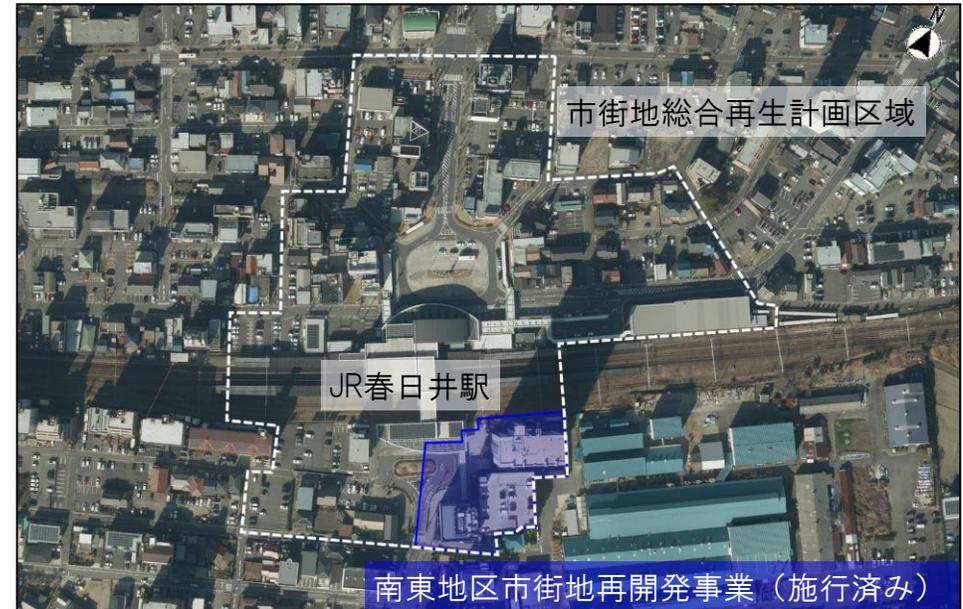
事業の目的

市の中心駅であるJ R春日井駅の駅舎や自由通路の完成に引き続き、市の玄関口として利用しやすく、にぎわいのある都市交流拠点づくりを目指すため、民間活力の誘導による地区の活性化に取り組みます。

事業の概要

市街地総合再生計画に基づくまちづくり検討の支援を行います。

支援内容：市街地再開発事業の基本計画作成等



J R 高蔵寺駅の

北口駅前広場等の整備を進めます

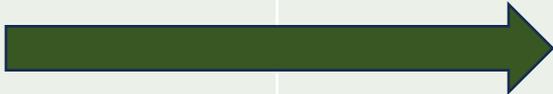
予算額 485,000千円（前年比 +291,030千円）

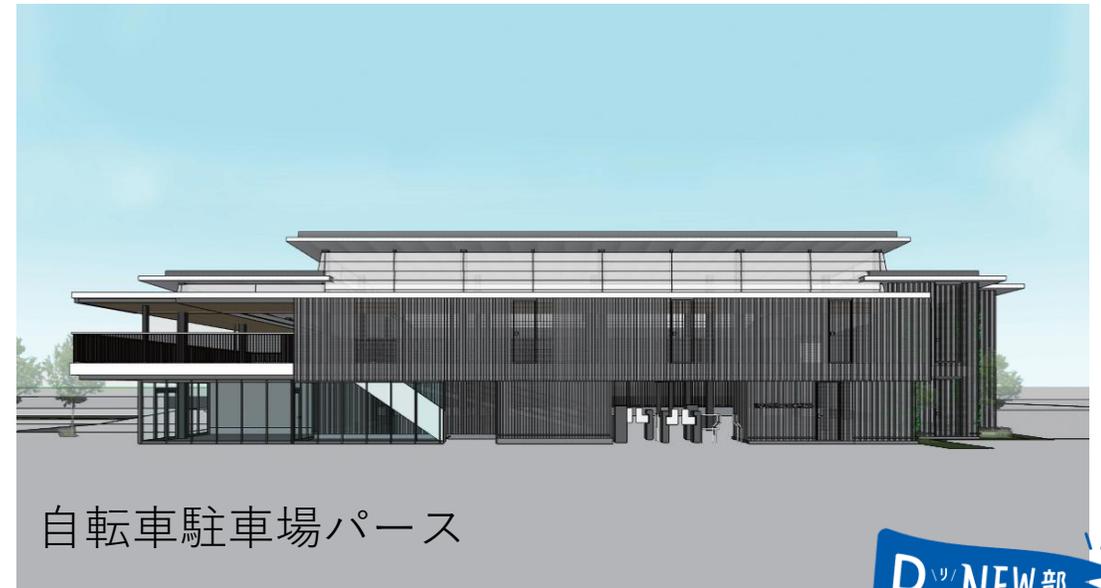
事業名：高蔵寺ニュータウン創生事業
予算説明書：73頁
担当：ニュータウン創生課
TEL：0568-85-6054

事業の目的

「高蔵寺リ・ニュータウン計画」に基づき、高蔵寺ニュータウン及び周辺地区の玄関口として魅力ある顔づくりを推進するため、駅北口周辺の再整備や地下道空間の改善を図ります。

事業の概要

事業名称	令和8年度	令和9年度
高蔵寺駅 北口駅前広場等 実施設計		工事着手
高蔵寺駅 北口自転車駐車場 新築工事		



名鉄春日井駅の

駅舎と自由通路の整備を進めます

予算額 1,547,000千円（前年比 △261,000千円）

事業名：名鉄春日井駅周辺整備

予算説明書：74頁

担当：都市整備課

TEL：0568-85-6234

事業の目的

西部第一・第二土地区画整理事業の進捗に合わせて、誰もが安全で利用しやすい交通結節点への機能強化を図るため、東口駅舎の新設や東西駅前広場をつなぐ自由通路等を整備します。

事業の概要

■整備期間

令和6年度～令和9年度

■整備概要

(1) 自由通路

①橋長 39m

②幅員 4m（通路有効幅員）

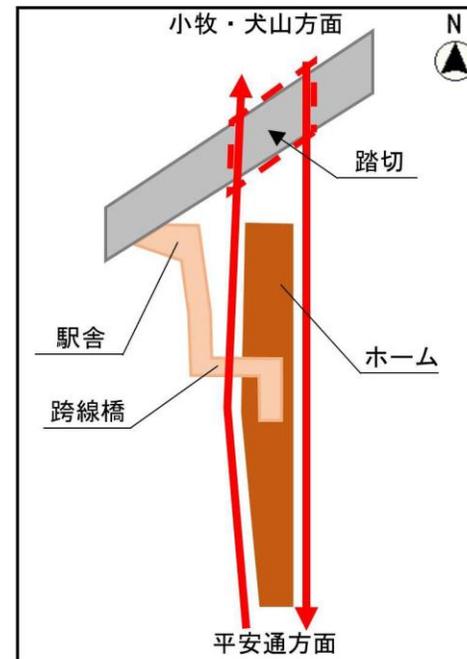
(2) 駅施設

①東口駅舎新設

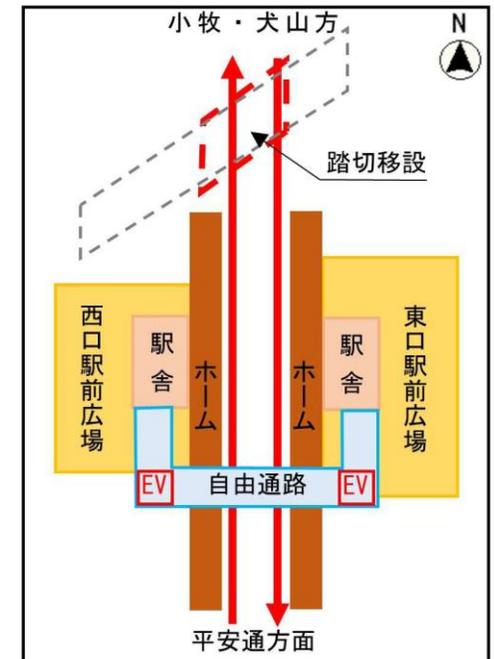
②西口駅舎移設

③ホーム相対式化

現況図（島式ホーム・地上駅）



計画図（相対式ホーム・地上駅）



整備概要図

高蔵寺ニュータウンの 新たなまちづくり構想を策定します

予算額 7,865千円（前年比 皆増）

事業名：高蔵寺ニュータウン創生事業
 予算説明書：73頁
 担当：ニュータウン創生課
 TEL：0568-85-6048

事業の目的

UR団地の活用・再生や、センター地区の魅力向上、子育て・交通・住環境等の施策を更に推進し、高蔵寺ニュータウンのまちづくりを次のフェーズに進めるため、市・UR都市機構・高蔵寺ニュータウンセンター開発株式会社の3者が中心となり、新たなまちづくりの構想を策定します。

事業の概要

時期	概要
令和8年1月	3者間で「高蔵寺ニュータウンのまちづくり推進に関する連携協定」を締結
令和8～9年度	3者を中心に（仮称）高蔵寺ニュータウンまちづくり新構想を策定
令和9年度～	新構想に基づき、3者・地元プレイヤー・住民等とまちづくりを推進



土地区画整理事業（熊野桜佐・西部地区）の 運営を支援します

予算額 1,733,290千円（前年比 △1,111,903千円）

事業名：土地区画整理事業
（熊野桜佐、西部第一、西部第二）
予算説明書：74頁
担当：都市整備課
TEL：0568-85-6308

事業の目的

公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図るため、土地区画整理事業により都市基盤整備と宅地整備を一体的に進めます。

事業の概要

事業名	総事業費 (千円)	施行期間	施行面積	進捗率 (令和7年度 末見込)
熊野桜佐土地区画整理事業	20,069,000	平成22年7月～令和12年3月	92.7ha	93.1%
西部第一土地区画整理事業	12,890,000	平成27年8月～令和13年3月	36.7ha	64.9%
西部第二土地区画整理事業	25,400,000	平成26年5月～令和16年3月	49.5ha	29.0%



落合公園の再整備を進めます

予算額 346,500千円（前年比 +286,500千円）

事業名：落合公園再整備
 予算説明書：75頁
 担当：公園緑地課
 TEL：0568-85-6282

事業の目的

美しい桜などの景観機能を活かしつつ、にぎわいを創出し、子育て世代を始めとする多くの方の憩いの場となるよう、多目的広場などの施設整備を行います。

事業の概要

多目的広場：大屋根、エントランス、芝生広場等
 遊具広場：複合遊具（児童用、幼児用、乳幼児用）等
 水遊び施設：ぴよんぴよん噴水、じゃぶじゃぶ池、せせらぎ
 その他：駐車場、便所、フォリー水の塔改修

期 間 令和8～10年度
 工事費 28.0億円



都市計画道路（東山大泉寺線・鷹来線）の整備を進めます

予算額 621,116千円（前年比 +261,111千円）

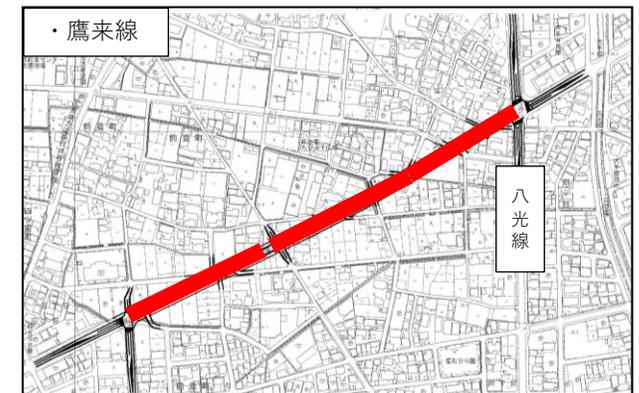
事業名：都市計画道路整備
 予算説明書：74頁
 担当：道路課（設計及び工事に関すること）
 土木管理課（用地取得に関すること）
 TEL：0568-85-6287（道路課）
 0568-85-6047（土木管理課）

事業の目的

北尾張中央道の補助的な役割を担う道路として、東山大泉寺線を整備します。
 市中心部への交通流入を分散させる市内の環状道路として、鷹来線の未整備区間（大手町から前並町まで）を整備します。

事業の概要

- ・東山大泉寺線（事業期間 令和2年度～令和15年度）
引き続き用地取得を進めます。
令和7年度から着手している工事を進めます。（工事延長：約200m）
- ・鷹来線（事業期間 令和4年度～令和13年度）
引き続き用地取得を進めます。
まとまった土地が確保出来次第、工事に着手します。



公共交通の利用促進を図ります

予算額 223,100千円（前年比 +205,450千円）

事業名：地域公共交通事業
 予算説明書：75頁
 担当：都市政策課
 TEL：0568-85-6051

事業の目的

将来にわたり公共交通を維持・確保し続けるためには、より多くの方に公共交通機関をご利用いただく必要があるため、国の臨時交付金を活用し、交通共通利用助成券を配付するとともに、運転手不足などの課題に直面する交通事業者について支援することで、公共交通の利用促進を図ります。

事業の概要

【高齢者移動支援】

- ・交通共通利用助成券配付 **210,000千円**

市内在住の75歳以上の方にかすがいシティバス、タクシーなどで利用できる3,000円分の助成券を配付

【事業者支援】

- ・車両運行補助 **12,100千円**

市内バス・タクシー事業者に対し、車両稼働状況に応じて補助金を交付

- ・運転手確保促進補助 **1,000千円**

市内バス・タクシー事業者の運転手採用活動経費に対し、補助金を交付



住まいの窓口の集約と居住支援協議会の設立に向けた官民連携の取組を進めます

予算額 79千円 (前年比 皆増)

事業名：一般管理費
 予算説明書：76頁
 担当：住宅政策課
 TEL：0568-85-6294

事業の目的

安心して暮らせる住まいの確保から居住継続に向けた支援体制を整えるため、住まいに関する相談・申請・情報発信を行う窓口を集約するとともに、関係団体と連携しながら、居住支援協議会の設立に向けた取組を進めます。

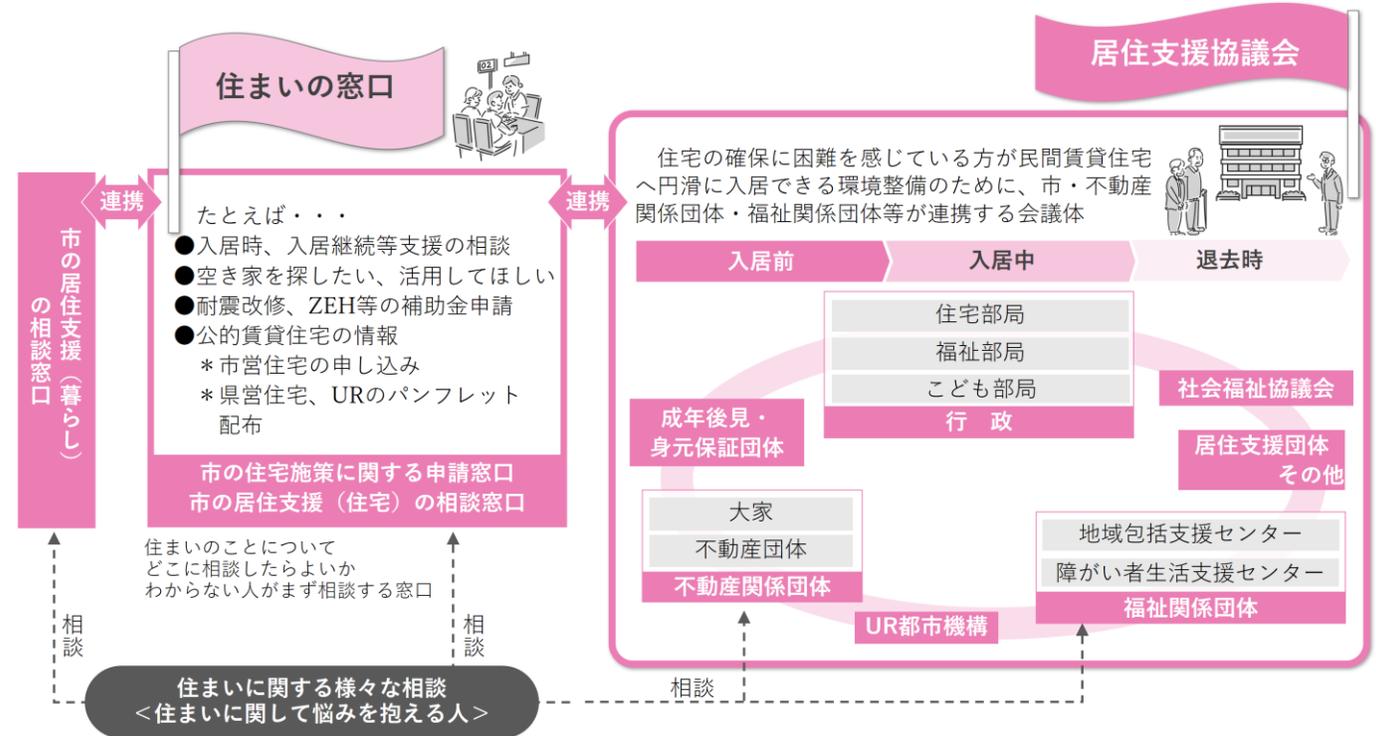
事業の概要

住まいの窓口

- ・ 市民や関係団体等からの相談受付
 - ・ 補助金等の申請受付
 - ・ 住生活リテラシー（※）に関する情報発信
- ※自らの長期的なライフプランに基づき、より良い住まいの選択と判断する能力

居住支援協議会設立に向けた取組

居住支援関係団体との相互連携や、協議会設立の機運醸成のため、居住支援勉強会等を開催



上条地区の公共下水道整備を進めます

予算額 814,074千円(前年比 +148,611千円)

事業名：上条地区管渠整備事業
 予算説明書（そのⅡ）：217頁
 担当：下水建設課
 TEL：0568-85-6356

事業の目的

公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るため、上条地区を対象に汚水管渠を整備します。併せて、浸水対策として雨水管渠を整備します。

事業の概要

全体整備面積（平成30～令和8年度） 106.0ha

事業	整備面積	予算額（千円）
汚水管渠	12.35ha	794,696
雨水管渠	12.35ha	19,378



汚水管渠工事



雨水管渠工事

プレミアム付き商品券の発行を支援します

予算額 125,000千円（前年比 ±0千円）

事業名：地域活性化助成事業
予算説明書：69頁
担当：経済振興課
TEL：0568-85-6245

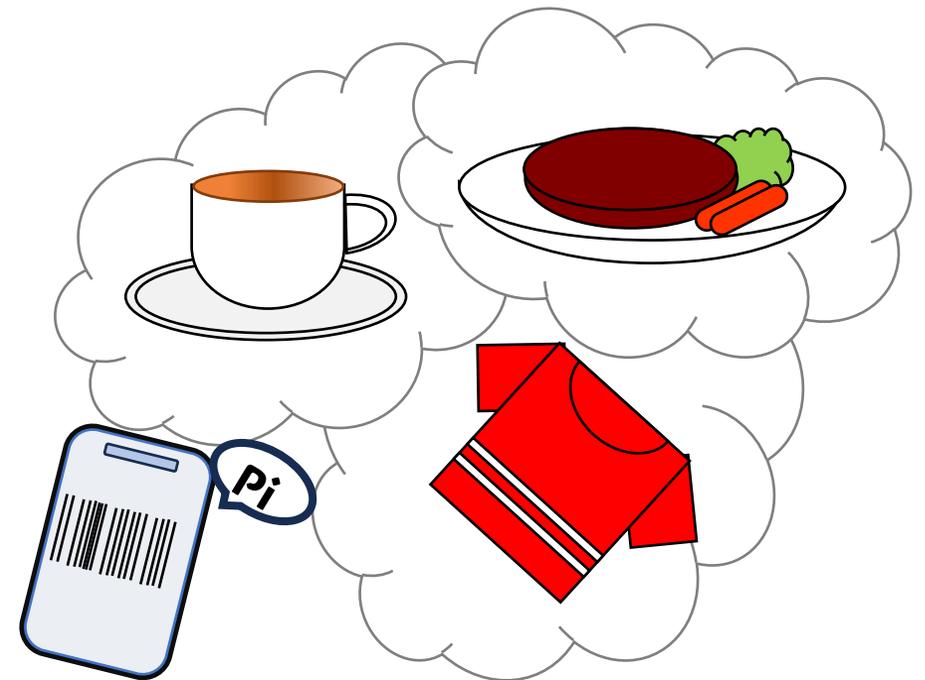
事業の目的

エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民の経済的な負担の軽減と地域経済の好循環を図るため、春日井市商店街連合会等が実施するプレミアム付き商品券の発行事業を支援します。

事業の概要

春日井市商店街連合会等で構成する「プレミアム付き商品券発行事業実行委員会」に対し、事業経費として補助金を交付します。

- ・プレミアム率 20%
- ・プレミアム額 1億円
- ・事前申込制（申し込み多数の場合は抽選）



（イメージ）

スタートアップ企業との共創を促進します

予算額 2,007千円（前年比 +1,207千円）

事業名：スタートアップ支援事業
予算説明書：69頁
担当：経済振興課
TEL：0568-85-6245

事業の目的

春日井商工会議所及び中部大学とのスタートアップの推進に関する連携協定の取組を推進し、春日井市の産業の振興やまちづくり、ひいては地域社会の発展のため、市内事業者のスタートアップ企業との共創や変革気運の醸成を促進します。

事業の概要

公認イノベーションプロモーターを設置し、ネットワークの拡大や共創・変革に向けた効果的な活動を促進します。

共創意欲を喚起するセミナー、スタートアップ企業や共創による課題解決事例の紹介などと併せて企業間交流会を開催し、共創に発展する機会を積極的に提供するなど、市内企業の変革機運を更に醸成し共創事例の創出を図ります。



製造現場の環境改善を支援します

予算額 4,200千円（前年比 皆増）

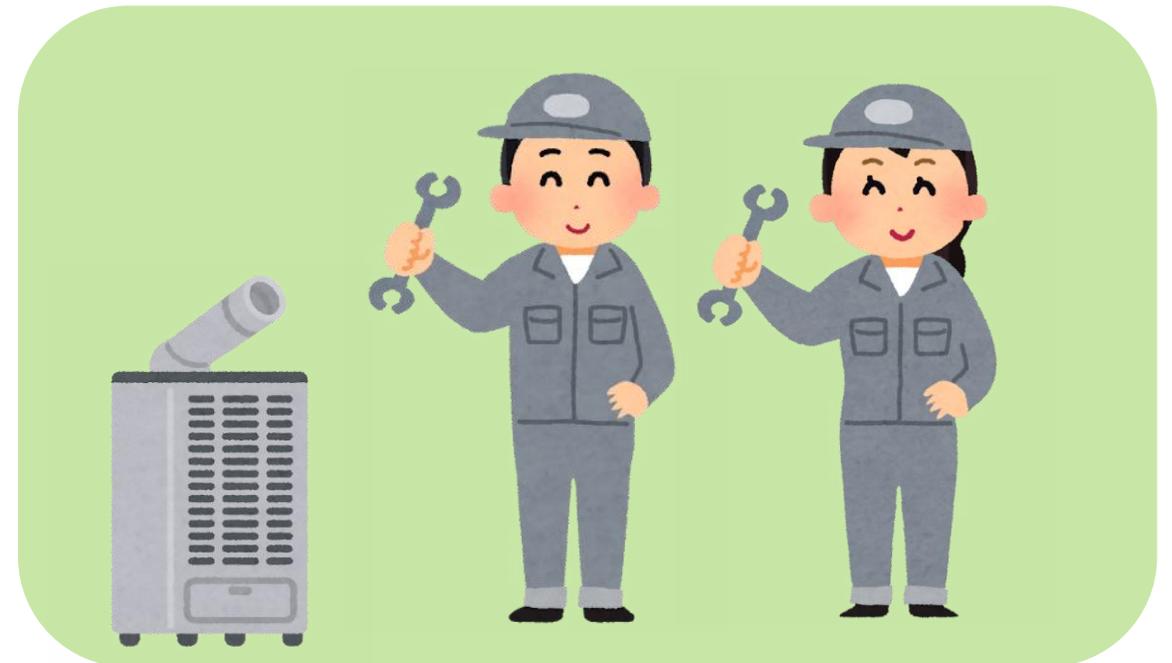
事業名：新たな事業の創出と事業者の成長促進
予算説明書：69頁
担当：企業活動支援課
TEL：0568-85-6247

事業の目的

製造現場の労働環境改善を支援し、製造業の人材の確保や定着に繋がります。

事業の概要

工場の製造現場の気温対策設備や粉じん対策設備の整備を行う製造業の中小企業者に対し、助成します。



産業誘導ゾーンの有効活用のための インフラの配置の検討を進めます

予算額 9,000千円（前年比 皆増）

事業名：企業誘致の推進と
事業拡大に対応した企業立地の支援
予算説明書：69頁
担当：企業活動支援課
TEL：0568-85-6247

事業の目的

市街化編入を基本としつつ計画的に産業系の土地利用を誘導するとされた産業誘導ゾーンを、余すことなく有効に活用するために必要な道路や水路などのインフラの配置を検討することにより、企業誘致を円滑に進め、固定資産税を始めとした税収を確保します。

事業の概要

6か所の産業誘導ゾーンのうち、未立地のエリアを有効活用するために必要なインフラ（主に道路・水路）の効果的な配置を検討します。



有害鳥獣の侵入防止対策、捕獲等を行います

予算額 7,525千円（前年比 + 734千円）

事業名：有害鳥獣駆除対策

予算説明書：67頁

担当：農政課

TEL：0568-85-6236

事業の目的

有害鳥獣による農作物被害等を防止するため、侵入防止対策、捕獲・処分を行います。

有害鳥獣の増加に対応するため、市職員を鳥獣被害対策実施隊に任命し、市公共施設に箱わなを設置するとともに、見回りや餌の補給等を実施します。

事業の概要

- ・ 有害鳥獣駆除等業務の委託
（駆除、捕獲、処分、焼却等）
- ・ 春日井市鳥獣被害防止対策協議会への補助
- ・ 鳥獣被害対策実施隊の設置



「ゼロカーボンシティかすがい」の実現に向けた取組を進めます

予算額 5,755千円（前年比 △49,647千円）

事業名：地球温暖化対策
予算説明書：63頁
担当：環境政策課
TEL：0568-85-6216

事業の目的

市域での温室効果ガス排出量削減のため、国・県等の関係機関と連携した各種事業を実施します。市役所の事務事業実施に伴い発生する温室効果ガス排出量の削減に向けた取組を推進します。

事業の概要

- クリーンセンター余剰電力の地産地消及びカーボンフリー電力の活用により、公共施設の温室効果ガス排出量を削減します。
- 木曾川上流域の自治体との連携による、水源林の保全・カーボンオフセットを実施します。
- 公共施設の省エネ化によるクレジット創出事業を推進、市内事業者へ展開します。
- 市の事務事業に伴い排出される温室効果ガス排出量の更なる削減に向けた取組みについて、民間事業者等と連携し各種調査を実施します。



クリーンセンターの施設再整備を進めます

予算額 2,809,381千円（前年比 △6,297,944千円）

事業名：クリーンセンター施設再整備
 予算説明書：64頁
 担当：クリーンセンター
 TEL：0568-88-0247

事業の目的

廃棄物処理の継続性を維持するため、施設の老朽化対策及びごみ処理施設の規模適正化を図ります。
 第2工場基幹的設備改良工事を令和8年度に完了させ、引き続き、度重なる発煙・発火トラブルによる
 破碎設備の老朽化対策とリサイクル設備の合理化を図るための大規模改修及び第1工場の解体を進めます。

事業の概要

業務名称	予算(千円)	主な内容
第2工場基幹的設備 改良工事	2,662,381	計量設備の新設、外構工事、 総合試運転
第2工場破碎リサイクル 施設大規模改修	16,000	長寿命化総合計画の変更、 発注支援業務
第1工場解体	131,000	閉鎖業務、発注支援業務



衛生プラントの移転整備に向けた 基本計画を策定します

予算額 26,000千円（前年比 +24,000千円）

事業名：衛生プラント施設整備
 予算説明書：64頁
 担当：クリーンセンター
 TEL：0568-88-0247

事業の目的

昭和63年に稼働した衛生プラントは、老朽化が進んでおり、令和15年度に耐用年数を迎えます。し尿等の安全安心な処理を継続するため、災害に強く、効率的に高度処理ができる施設の整備に向けた検討を進めます。

事業の概要

次期衛生プラントの候補地の決定及び施設整備基本計画の作成等を行います。

業務名称	費用	主な業務内容
次期衛生プラント施設整備	26,000千円	施設整備基本計画策定など



第六次総合計画の基本計画を改定します

予算額 2,717千円（前年比 皆増）

事業名：総合計画推進
予算説明書：48頁
担当：企画政策課
TEL：0568-85-6031

事業の目的

第六次総合計画は、基本構想の期間を平成30年度から令和19年度までの20年間とし、平成30年度から令和9年度までの10年間の前期期間として基本計画を定めています。前期期間の施策の検証や新たに実施する市民意識調査の結果などを踏まえ、令和10年度から19年度までの10年間の後期期間とする基本計画を策定します。

事業の概要

施策の検証と基本計画の見直しのため、市民意識調査を実施するとともに、市民団体や学生からまちづくりへの意見や考えをお聴きします。



電子契約を導入します

予算額 231千円（前年比 皆増）

事業名：一般管理費
 予算説明書：47頁
 担当：契約管理課
 TEL：0568-85-6267

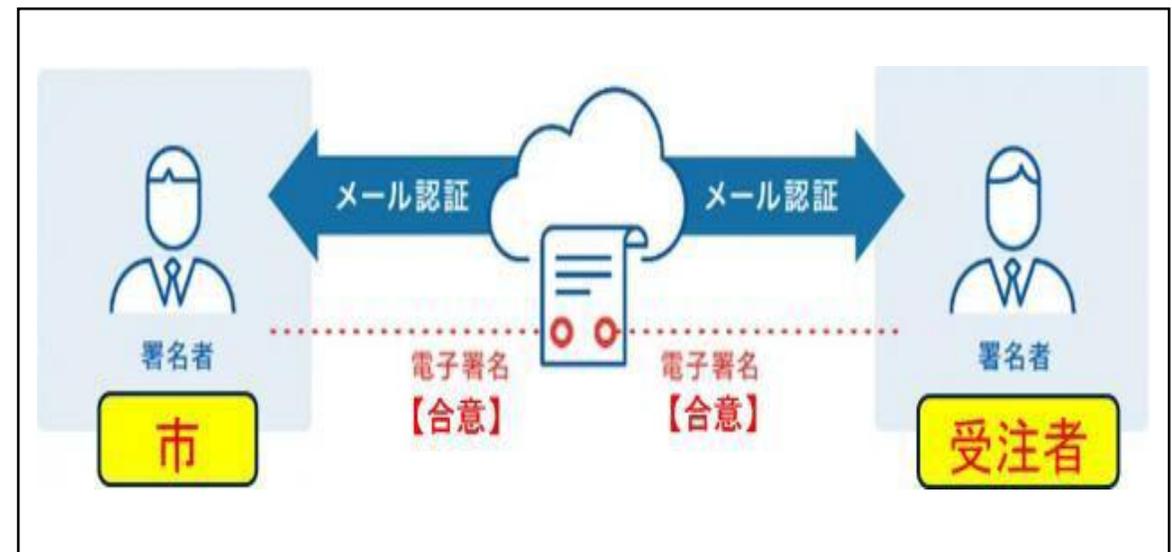
事業の目的

従来の紙の契約書に押印する契約締結手法に加え、電子文書（PDFファイル）に電子署名する電子契約を導入します。これにより、印刷、製本、授受、押印に係る経費や労力の削減、契約締結までのリードタイムの短縮、保管、管理の省スペース化、検索の迅速化が期待でき、また、受注者側にも印紙代、移動費の削減の効果が見込まれます。

事業の概要

電子契約ではクラウド上で契約書の確認を行い、受発注者が相互に電子署名を付与することにより、オンラインで契約締結事務が完結します。

導入時期：令和8年10月予定



手続きのオンライン化を推進します

予算額 2,092千円（前年比+ 214千円）

事業名：デジタル化推進、負担金、補助及び交付金
 予算説明書：47頁
 担当：デジタル推進課、情報システム課
 TEL：0568-85-6298、0568-85-6124

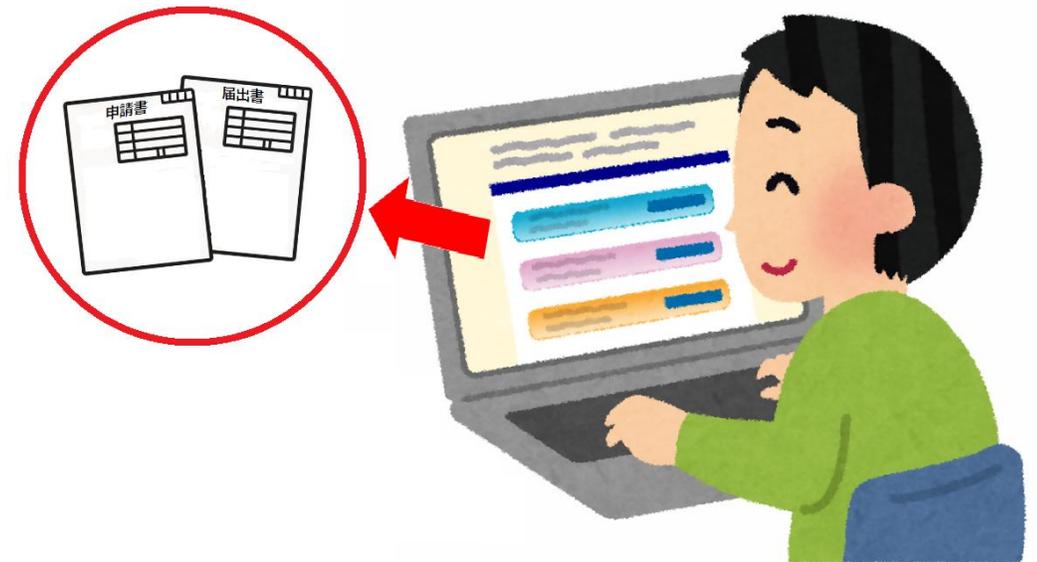
事業の目的

手続きのオンライン化を進めることで、市役所に来なくてもよい環境を整備し、市民の利便性向上と業務効率化を図ります。

事業の概要

県内自治体で共同利用しているあいち電子申請・届出システム等を活用し、保健医療や福祉、子育てなどの分野を中心に、市民にとって利便性が高く職員にとっても業務効率の向上に繋がる概ね100の手続きについて、オンライン化を進めます。

申請フォーム作成に伴う業務負担を軽減し、効率的に手続きのオンライン化を進めるため、新たにあいち電子申請・届出システムの「申請フォーム自動作成サービス」を導入します。



議場マイクシステムを更新し、 新たに大型モニターを設置します

予算額 96,000千円（前年比 +94,330千円）

事業名：議場小工事
 予算説明書：46頁
 担当：議事課
 TEL：0568-85-6484

事業の目的

導入から15年以上経過し、経年劣化による不具合が発生している現行の議場マイクシステムを更新します。また、議場内に新たに大型モニターを設置し、採決結果や音声字幕等を表示することで、議会の見える化・伝わる化を推進するとともに、議会を身近に感じていただけるよう、議会の疑似体験や小中学生の社会見学等に活用します。

事業の概要

◎マイクシステムの更新

新たに電子採決を導入し、これまでの起立採決からスピードと正確性が大幅に向上します。また、起立困難な議員への対応も可能となります。

◎大型モニター（86型2台、傍聴者用55型2台）の導入

採決結果や発言者等のテロップ、発言の音声字幕、資料等を表示することで、聴覚に障がいのある方を含め、全ての傍聴者に本会議の様子を分かりやすく伝えられるようになります。

